

東北の綿花栽培 前へ進み続けています

私たちが大切に考える3つの分野 ▶ 〈地球との共生〉 〈地域社会への貢献〉 〈次世代育成〉

3カ所の綿花畑で
真っ白なコットンが広がる

東日本大震災からの復興を目指してスタートした、『東北コットンプロジェクト』。仙台市若林区荒浜、名取市、東松島市の3カ所で、今シーズンも綿花の栽培が進んでいます。津波被害が最も大きかった荒浜では本格的な農業の再生を目指し、地域の学校などと交流しながら育てています。名取農場は、栽培の研究が進み、毎年確実に収穫量を増やしてい



01

ます。東松島農場は、チームメンバーや地元の方々が苗の定植や草取り、収穫などの作業に参加して人が多く集まる農場になりました。昨年11月には各農場で収穫祭が行われました。各地とも大きなコットンボールがはじけて、真っ白なコットンがこぼれるという光景が広がっていました。東北では異例の長雨で収穫への影響が心配されていました。が、雨に負けずに立派に実りました。

あの日を忘れない
東北に思いを寄せて

JALグループでは、毎回社内ボランティアを募集し、これまで通算28回、累計約350人の社員が種まきや収穫に参加しています。今回は名取、東松島の収穫にお邪魔しました。大学時代に震災ボランティアを経験した富永萌（成田第1客室乗員部）は「仮設住宅のニーズ調査など緊急時の支援をしました。被災した方への支援ができれば」と言います。星山真緒（JALナビア）は20

17年4月に入社したばかりですが、種まきに続き2回目の参加。震災当時は高校生で、吹奏楽部で演奏に行ったり、大学に入ってから自分でもボランティアを企画するなど積極的に東北に関わってきました。「この活動が、あの震災を忘れないきっかけになれば」と話します。



01. 地元の方々と共に、実が開いた綿を選びながら丁寧に収穫。02. 自然と笑顔がこぼれる社員ボランティアたち。

「東北コットンプロジェクト」よりお知らせ

JALオリジナル 浮世絵風ハンドタオルの 新作が誕生

JAL公式Facebookで人気のYu Suda氏の作品を、東北コットンプロジェクトメンバーで大切に育てた“東北コットン”に忠実に再現いたしました。ご好評をいただいている「浮世絵風ハンドタオル」の新作で、マイルとの交換限定商品となります（綿100%、パイル糸に東北コットン3%を含んだ糸を使用、約23×23cm）。2,000マイルで交換できますので、ぜひこの機会にご利用ください。



Illustrated by Yu Suda

■JALミニマイル特典
www.jal.co.jp/jalmile/use/mini_mile/#tabs

2017年度の東北復興支援

JALグループはこれからも、東北の皆さまとの絆を大切に、さまざまな取り組みを実施してまいります。

〈社員の復興応援研修〉

JALグループでは2013年より、社員が東北を訪れ、実際に感じて、復興の応援をする『復興応援研修』を実施しております。2017年度は南三陸、シーバルピア女川、東松島などを訪問し、復興への道のりを学びました。

シーバルピア女川は日常の生活と非日常（観光など）の交流が生まれる場づくりをコンセプトにした、魅力溢れる商店街です。今回は訪問した『GLIDE GARAGE』をご紹介します。

●GLIDE GARAGE

国産木材と東北の伝統技術を活用し、国産の魅力溢れるオリジナルギターを作り上げ、女川を盛り上げています。東日本大震災で大きな被害を受けた女川町の復興に貢献したいという思いから、新しい産業を興し、雇用と経済の活性化の面での復興貢献をコンセプトにしています。

www.questrel.jp



▲(左)代表の梶屋陽介さん。(右)ギター制作の様子。

〈東北アンテナショップでの応援販売〉

都内の東北6県アンテナショップにて店頭での呼び込みや名産品のアピール、観光パンフレットの配布を行い、多くのお客さまにお立ち寄りいただきました。



▲ご当地のキャラクターも応援に駆けつけました。



2015年9月、全国連加盟国(193カ国)により「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)」が採択されました。2030年までに、貧困や気候変動、平和の社会などの17の目標を達成すべく、JALグループも社会課題の解決に取り組んでいきます。

今回のテーマに当てはまる目標



■私たちが取り組むCSR活動に関する詳細は、こちらでもご覧いただけます。

www.jal.com/ja/csr/

■東北コットンプロジェクトの詳細は、下記をご覧ください。

www.jal.com/ja/csr/disaster/tohokucotton.html

文/宮川真紀 撮影/中野幸英